

持続可能な脱炭素社会の実現を目指す企業グループ 「日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP)」へ加盟

株式会社梓設計（本社：東京都大田区、代表取締役社長：有吉匡、以下、梓設計）は 2023 年 6 月 1 日、全世界において 2050 年までに温室効果ガス排出量ゼロとする目標を支持し、持続可能な脱炭素社会の実現を目指す企業グループである「日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP)」に加盟しました。

世界全体が、2050 年までの温室効果ガス排出量ゼロを目標に掲げる中で、国内の住宅・建築（民生部門）からの排出量は、全排出量の 3 割を超え、この分野に携わる梓設計にも大きな責務があると考えます。私たちは地球が直面している危機的状況の克服に向けて最大限努力し、脱炭素社会の実現にむけて取り組んで参ります。

今回の JCLP への加盟により、パリ協定と整合する脱炭素化社会の実現を後押しする意思と行動を社会に示し、脱炭素化推進の取り組みを通じて、国際的及び地域の持続可能な発展に寄与してまいります。



■日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP) とは

脱炭素社会の実現には産業界が健全な危機感を持ち、積極的な行動を開始すべきであるという認識の下、2009 年に日本独自の企業グループとして設立。幅広い業界から日本を代表する企業を含む 236 社が加盟 (2023 年 4 月現在)。加盟企業の売上合計は約 143 兆円、総電力消費量は約 73Twh (海外を含む参考値・概算値)。脱炭素社会の実現に向け、横浜市との包括連携協定の締結や、国際非営利組織 The Climate Group のローカルパートナーとして RE100、EV100、EP100 の普及窓口を務めるなど、自治体や海外機関との連携も進める。

URL: <https://www.japan-clp.jp>